

新^{しん} 緑^{みどり} ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん
医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271
発行 地域医療連携室 TEL.045-984-6216 (直通)

健康講座「脳梗塞の治療 ～Time is brain.～」

横浜新緑総合病院 脳神経センター 脳神経外科部長 野田 昌幸



時は金なり「Time is money.」。

この言葉は、お金と同様に時間も浪費しないように有効に使いましょうという意味です。

脳梗塞の治療には、「Time is brain.」という言葉があります。恐らく、「Time is money.」から派生した言葉ですが、いかに時間を浪費しないかが脳梗塞治療の要であることをよく表しています。

【脳梗塞の治療】

脳梗塞の治療はここ20年の間に急速に進歩している領域です。日本では、2005年に血栓（脳梗塞の原因となる血の塊）を溶かす薬を点滴投与するt-PA療法が保険適用となりました。その後、カテーテルを動脈内に入れ、ステント型血栓回収器具（血管内に入れる金網状の筒）などの機器を使用して血栓を直接回収したり、吸引したりする方法（血栓回収術）が続々と保険適用になりました。これらの治療法により、以前なら寝たきりになってしまっていたような状況でも、後遺症をほとんど残さずに社会復帰するケースも見られるようになりました。しかし、これらの治療法は様々な条件を満たした場合のみ、治療が可能となります。そのうち



一番大事な条件が「時間」です。ちなみに、t-PA療法は「発症から4.5時間以内」、血栓回収術にも条件により時間的な制約があります。この2つの治療法ともに早期に実施することで、効果が得られることが分かっています。

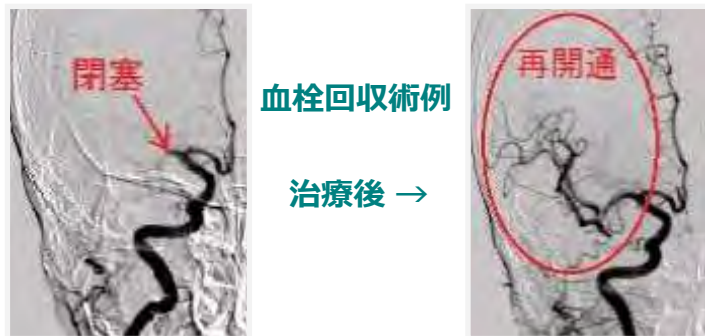
【治療を1分1秒でも早く開始するために】

脳梗塞で血流が途絶えると1分で190万の脳神経細胞が死滅すると言われています。治療の効果を数字で具体化すると、「治療が1分早いと、健康に過ごせる時間が1.8日伸びる」、「治療が15分早いと、自力で動けるようになる人が8人増加し、死亡する人が4人減る」と言われています。別の言い方をすれば、「治療が2時間遅いと100人中26人が自立できない状態に陥る」、「治療が5分遅いと、一人の有意義な人生が奪われる」とも言われます。治療を1分1秒でも早く開始するためには、急な麻痺や言語障害、意識障害が出現した際は、すぐに救急車を呼んで血栓回収術ができる病院へ搬送してもらうことが大切です。

【脳卒中ホットライン】

当院脳神経センターでは24時間365日、脳卒中治療に関わる多職種がチームとなり血栓回収術を実施できる体制を組んでいます。また、より早く患者さまを受け入れるために、当院独自の脳卒中ホットラインで救急隊が脳神経外科医に直接連絡するシステムをとっております。

地域の皆さまのために、脳卒中治療に携わる職員一人ひとりが「Time is brain.」「いかに早く脳血流を再開通させるか」を念頭に日々努力しています。



血栓回収術例

治療後 →

地域の皆さまへ御礼

後谷地区の皆さまより千羽鶴をいただきました。お子さまを含む多くの方々が折ってくださったものです。「感謝の気持ちと新型コロナウイルス収束の願いを込めて折りました」とのお言葉に、職員一同、大変励まされました。これからも医療従事者として出来る限りのことを日々取り組んで参ります。また、地域の方々からマスクや防護具等のご寄付も多数いただきました。皆さまの温かいご支援に、心より感謝申し上げます。



収束を祈願

感謝と激励

i 5月11日(月)より外来受付時間変更

かねてよりお知らせの通り、5月11日(月)より、外来受付時間を変更いたしました。何卒ご理解いただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。**予約・救急の患者さまは、この限りではありません。**

5/11～ 外来受付時間

午前 7:30～11:30

午後 1:00～4:00

※土曜日の診察は午前のみ

i 入院患者さまのご面会について

非常事態宣言は解除されましたが、横浜市の感染者発生状況等を考慮して今しばらく**面会禁止を継続**させていただきます。面会制限の解除については、別途ホームページ等でご案内いたします。患者さまの安全のため、何卒ご理解ください。

i 新型コロナウイルス感染防止のための外来受診時のお願い(更新)

◆ 新型コロナウイルス感染症が心配で受診したい方

下記の症状がある場合は、**帰国者・接触者センター**にご相談ください。

電話：045-664-7761 受付時間：午前9時～午後9時(土日、祝日含む)

- 息苦しさ(呼吸苦)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- 重症化しやすい方(※)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
(※) 高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)等の基礎疾患のある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
- 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪症状が続く場合
(症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。)

◆ 帰国者・接触者センターから一般病院での受診を指示され、当院の受診を希望される方

完全予約制とさせていただきます。必ず事前に電話で受診予約をお願いします。直接お越しいただいても診察はできません。他の患者さまへの感染防止のため、必ずお守りください。電話：045-984-2400(代表)

◆ 定期受診または新型コロナウイルス感染症以外の症状で受診したい方で、風邪症状や発熱等がある方

事前に電話にてご相談ください。また、来院時には受付で症状をお申し出ください。

受診の際には、付き添いの方(介助が必要な場合)を含め、必ずマスクの着用をお願いします。

シリーズ健康豆知識 「コレステロールを下げる？油」

栄養科 管理栄養士 大平 真衣

スーパーなどの店頭で「コレステロールを下げる」と書かれた特定保健用食品の油が並んでいます。これらの商品には以下の成分が含まれています。



- **植物ステロール**：特に豆類や穀類に多く含まれる成分で、コレステロールの吸収を抑える作用があります。
- **オレイン酸**：ひまわり油・オリーブ油・菜種油に多く含まれ、悪玉コレステロールを下げる働きがあります。

ただし、摂り過ぎると中性脂肪や悪玉コレステロールの悪化に繋がる可能性があります。油脂類の**1日の摂取目安量は、大さじ1.5杯分**と言われています。摂取量には注意しましょう。

糖尿病教室 新型コロナウイルス感染防止のため、当面の間、糖尿病教室の開催を中止いたします。
地域健康講座 6月の健康講座はありません。

当院の詳細はホームページをご覧ください <http://www.shinmidori.com/> QRコード →

